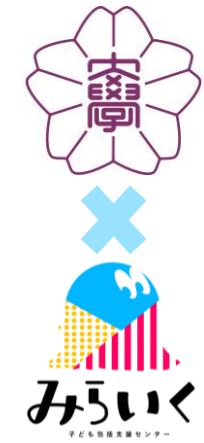


# 【令和7年度】 実践女子大学×みらいく 連携実績まとめ

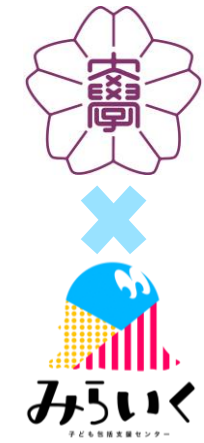
---



# 目次

---

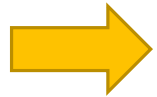
- 実践女子 × みらいく 連携の概要 03
- 令和7年度 連携事業一覧 05
- 各連携事業 06



# 実践女子 × みらいく 連携の概要

## 2つの連携協定

- 平成26年 日野市と学校法人実践女子学園との相互協力・連携に関する包括協定
- 平成29年 日野市と学校法人実践女子学園との子育て支援に関する連携協定



## 目的

両者の連携協力により、日野市の子育て支援環境をさらに向  
上させるとともに、地域の子育て支援活動の発展に寄与する

## みらいくの建設

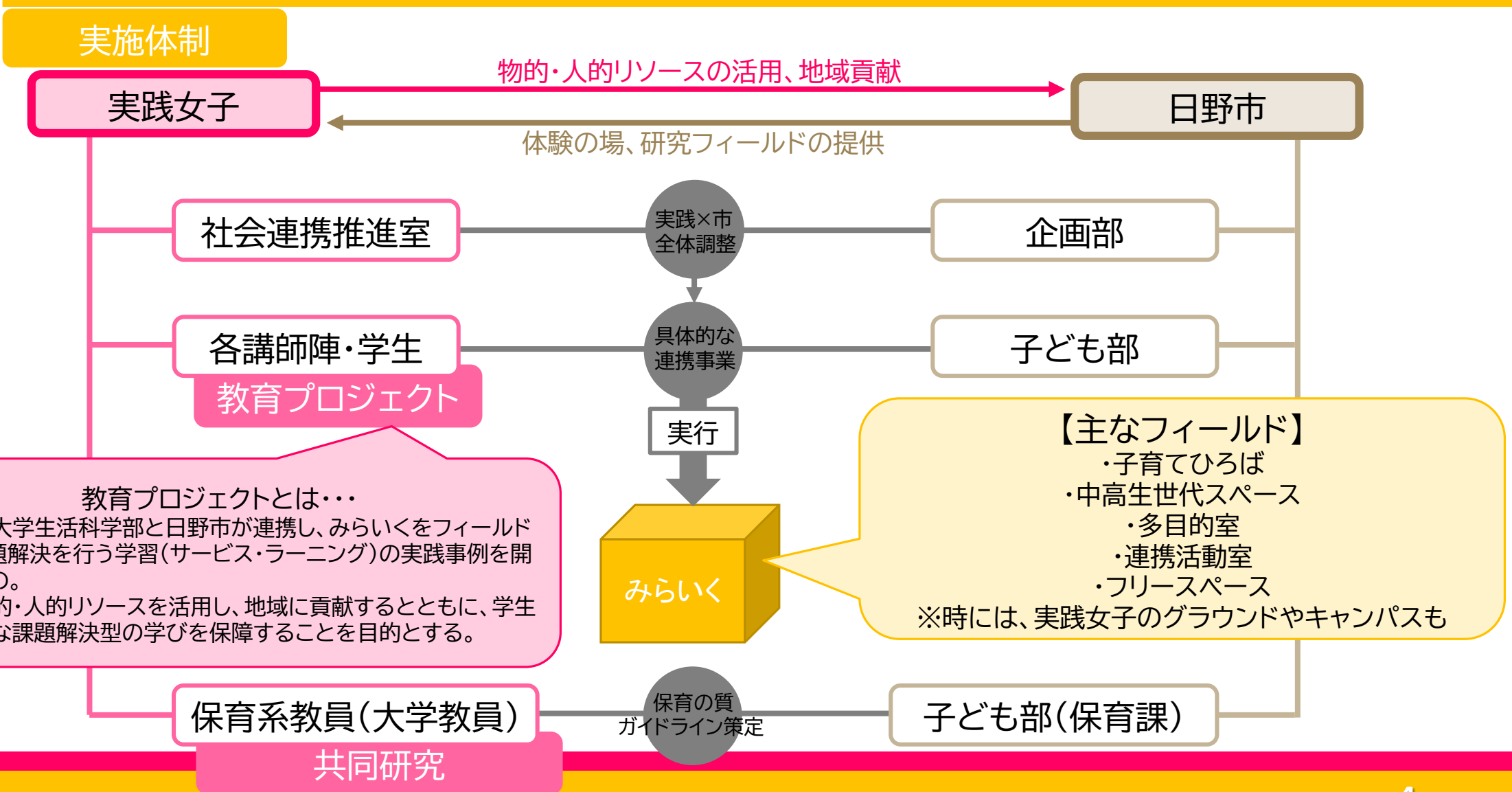
連携の一環として、実践女子学園の所有する土地を無償貸与いただき、日野市における「すべての子ども  
の健やかな成長を切れ目なく支援する子ども・家庭・地域の子育て機能の総合支援拠点」として「日野  
市子ども包括支援センター みらいく」を建設し、令和6年5月27日にオープン。

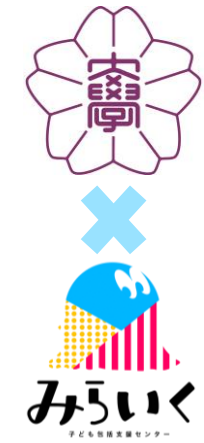
## みらいく稼働後

みらいくを使ったイベントや講演会を共同開催する、みらいく子育てひろばで実践女子大学から講師を  
招いて講座を開催するなど、みらいくオープン後も積極的な連携活動を行うことで、目的達成を目指し  
ている。また、連携を行う中で、学生の体験的な課題解決の学びを深めたり、学生・講師の地域での活躍  
の場、研究の場を広げている。



# 実践女子 × みらいく 連携の概要





# 令和7年度 連携事業一覧

No	事業名
1	中高生の保護者対象のミニ講演会 『思春期の子どもとコミュニケーションーお悩み相談ー』
2	子育てひろばを活用した卒業論文研究
3	みらいくライブペインティングイベントにおける実践女子大学ブース出展
4	食育関係講座① 『食の安全・安心と食育』
5	食育関係講座② 『乳幼児の非常食～パッククッキング～』
6	クリスマス会
7	親子音楽遊びワークショップ 『民族楽器に触れ、音を楽しもう』
8	乳幼児親子向けイベント 『みらいく親子運動会』



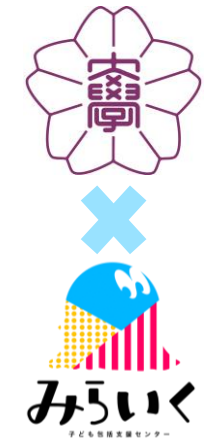
教育プロジェクト対象事業

No	1	事業名	中高生の保護者対象のミニ講演会 『思春期の子どもとコミュニケーション-お悩み相談-』				
連携者	実践女子 生活科学部生活文化学科 准教授 八木 孝憲 氏			×	日野市 子ども部子ども家庭支援センター		
実践女子大生	参加者数	-	人	一般	参加者数	約20	人
日時	令和7年9月12日(金) 18:10~19:30		フィールド	みらいく多目的室			
実施内容							
<p>中高生の保護者を対象として「思春期の子どもとのコミュニケーション」をテーマにした八木准教授(公認心理師、臨床心理士)による講演会を開催。 子どもと保護者の臨床に携わってきた八木准教授から、「思春期」という時期はどのようなものなのか、子どもだけでなく親・家族全体の問題として捉えて解説。家族の関係性・健康度を見える化するテストや事例を交えながら、思春期の心との向き合い方について考えた。 【主催】実践女子大学 【共催】日野市</p>							

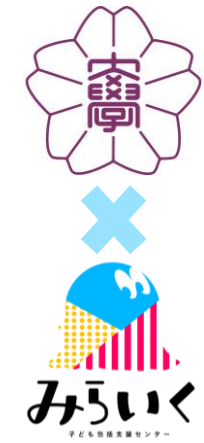


教育プロジェクト対象事業

No	2	事業名	子育てひろばを活用した卒業論文研究			
連携者	実践女子			×	日野市	
	生活科学部生活文化学科 教授 井口 眞美 氏				子ども部子ども家庭支援センター	
実践女子大生	参加者数	2	人	一般	参加者数	のべ約110 人
日時	令和7年9月～12月		フィールド	みらいく子育てひろば		
<b>実施内容</b>						
<p>生活科学部生活文化学科幼児保育専攻の学生2名が、以下2点の卒業論文執筆にあたって、みらいく子育てひろばをフィールドとしてそれぞれ調査・観察を行った。</p> <p>①『乳児期における身体運動を引き出す手作り遊具の開発ー子育てひろばでの調査からー』 0～2歳児を対象として、複数の手作り遊具が対象児に対して、それぞれどのような動作を促すのか観察。</p> <p>②『乳児の興味・関心を高める壁面構成の条件ー子育てひろばでの活動を通してー』 保育現場において、壁などを季節の花などの絵等で装飾する壁面構成について、子どもが興味を持ちやすい絵本等を題材とした装飾や塗り絵を制作し、子どもたちがどのように興味を示すのか観察。</p>						



No	3	事業名	みらいくライブペインティングイベントにおける 実践女子大学ブース出展			
連携者	実践女子			×	日野市	
	生活科学部生活文化学科 教授 井口 眞美 氏ほか ※詳細は次項別紙にて				子ども部子ども家庭支援センター	
実践女子大生	参加者数	約20	人	一般	参加者数	のべ約600※ 人
日時	令和7年11月24日(月・祝) 10:00~15:00		フィールド	みらいく全館		
<b>実施内容</b>						
<p>画家 蟹江杏氏が子どもたちと一緒にみらいくのシンボル絵画を制作するライブペインティングイベント。みらいく全館を会場として、ライブペインティング以外にも、子ども向けの遊びやパネルシアター、ミニコンサートなど、様々な企画を同時開催した。</p> <p>実践女子大学生については、次項別紙のとおりそれぞれの専門性を生かした多種多様なブース出展をし、来場者を楽しませた。</p> <p>【主催】日野市 【協力】実践女子大学</p> <p>※一般参加者数はライブペインティングイベント全体における各ブースに参加したのべ人数の計。</p>						



No	3 別紙	事業名	みらいくライブペインティングイベントにおける 実践女子大学ブース出展
参加講師陣※事前準備含む			
生活科学部生活文化学科 教授 井口 眞美 氏 生活科学部生活文化学科 准教授 大澤 朋子 氏 生活科学部現代生活学科 教授 須賀 由紀子 氏 食科学部管理栄養学科 准教授 辛島 順子 氏 食科学部管理栄養学科 准教授 山岸 博美 氏			
実践女子大学出展ブース			
■KAPLAブロックで遊ぼう ■食育クイズ ■多世代カルタ ■さかなつりゲーム ■パネルシアター			

No

3  
写真

事業名

# みらいくライブペインティングイベントにおける 実践女子大学ブース出展

## 実施写真





教育プロジェクト対象事業

No	4	事業名	食育関係講座① 『食の安全・安心と食育』			
連携者	実践女子 食科学部食科学科 教授 白尾 美佳 氏			×	日野市 子ども部子ども家庭支援センター	
実践女子大生 参加者数	-	人	一般 参加者数	4	人	
日時	令和7年11月19日(水) 10:15~11:30	フィールド	みらいく子育てひろば			
<b>実施内容</b>						
<p>食品栄養学や食育の専門家である白尾教授による食育講座。          ①近年の食中毒の発生状況(食中毒、寄生虫への対応)、②食品表示について、③アレルギー表示について、などを講師から解説。          質疑応答では「寄生虫への対応は、冷凍・加熱すれば大丈夫か」、「夏場の食べ物の保存方法を教えてほしい」など、参加者から積極的な質問があった。</p> <p>【主催】実践女子大学、日野市</p>						



教育プロジェクト対象事業

No

4  
写真

事業名

食育関係講座①  
『食の安全・安心と食育』

実施写真





教育プロジェクト対象事業

No	5	事業名	食育関係講座② 『乳幼児の非常食～パッククッキング～』			
連携者	実践女子			×	日野市	
	食科学部管理栄養学科 准教授 山岸 博美 氏				子ども部子ども家庭支援センター	
実践女子大生	参加者数	-	人	一般	参加者数	8 人
日時	令和7年12月10日(水) 10:20~11:20		フィールド	みらいくキッチンスペース		
<b>実施内容</b>						
<p>災害等の非常時に特に役に立つ「パッククッキング(耐熱性のポリ袋に食材を入れ、袋のまま鍋で湯せんする調理方法)」を、給食経営管理学を専門とする山岸准教授から参加者にレクチャー。 みらいくの特徴的な設備の一つである「キッチン」を利用し、「蒸しパン」の調理を実演して説明することで、参加者の理解度を深めることができた。 なお、キッチン付近にジョイントマットを敷き、保護者が講座を受けている間はジョイントマットで遊ぶこともできるように工夫をした。</p>						
【主催】実践女子大学、日野市						



教育プロジェクト対象事業

No

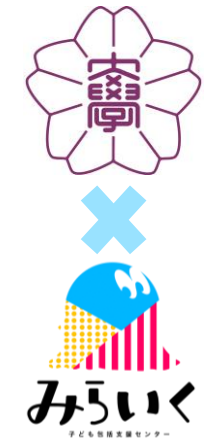
5  
写真

事業名

食育関係講座②  
『乳幼児の非常食～パッククッキング～』

実施写真





No	6	事業名	クリスマス会			
連携者	実践女子			×	日野市	
	生活科学部生活文化学科 教授 井口 眞美 氏				子ども部子ども家庭支援センター	
実践女子大生	参加者数	6	人	一般	参加者数	24
						人
日時	令和7年12月17日(金) 10:15~11:30		フィールド	みらいく子育てひろば		
実施内容						
<p>実践女子大学生によるクリスマスイベントをみらいく子育てひろばで開催。          ミッキーマウスの手遊びや、ハンドベル演奏などの学生による演目で参加者を楽しませるだけでなく、簡単な工作で参加者と一緒にマラカスを作るなどの参加者と一緒に楽しめる企画も実施。          最後は完成したマラカスを振って、みんなでミッキーマウスマーチを演奏。</p> <p>【主催】実践女子大学、日野市</p>						



教育プロジェクト対象事業

No

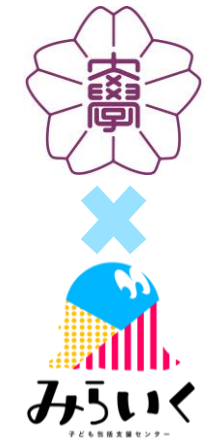
6  
写真

事業名

クリスマス会

実施写真





教育プロジェクト対象事業

No	7	事業名	親子音楽遊びワークショップ 『民族楽器に触れ、音を楽しもう』			
連携者	実践女子			×	日野市	
	生活科学部生活文化学科 助教 小坂 光 氏				子ども部子ども家庭支援センター	
実践女子大生	参加者数	3	人	一般	参加者数	20
						人
日時	令和8年1月30日(水) 10:00~11:00		フィールド	みらいく子育てひろば		
実施内容						
<p>音楽教育を専門としている小坂助教を講師に招き、様々な民族楽器を使った音と触れ合うワークショップを開催。</p> <p>まずは学生によるわらべうたあそびと民族楽器の音を取り入れた絵本の読み聞かせで子どもたちの心をつかみ、興味が出てきたところで自分で楽器で遊ぶ時間を設けた。楽器遊びはみんなで同じ楽器を触るだけではなく、ひろばを探索して好きな楽器を一つ見つけ、その楽器を絵本に合わせて一緒に鳴らす遊びも行った。</p> <p>最後はみんなで「おもちゃのチャチャチャ」に合わせて楽器を演奏した。</p> <p>【主催】実践女子大学、日野市</p>						



教育プロジェクト対象事業

No

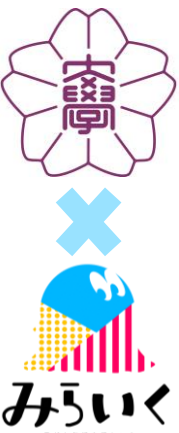
7  
写真

事業名

# 親子音楽遊びワークショップ 『民族楽器に触れ、音を楽しもう』

実施写真





教育プロジェクト対象事業

No	8	事業名	乳幼児親子向けイベント 『みらいく親子運動会』			
連携者	実践女子			×	日野市	
	生活科学部生活文化学科 教授 井口 眞美 氏				子ども部子ども家庭支援センター	
実践女子大生	参加者数	7	人	一般	参加者数	81 人
日時	令和8年3月28日(土) 10:00~11:30		フィールド	実践女子大学神明グラウンド		
実施内容						
<p>みらいくに隣接する実践女子大学グラウンドの芝生を特別開放し、乳幼児親子による運動会を開催。幼児教育学を専門とする井口教授の指導の下、幼児教育を学ぶ学生らが、親子で楽しめる競技と子どもたちに人気の音楽を組み合わせたプログラムを自分たちで考案し、当日の運営まで行った。0~2歳の参加者が約7割を占めており、0~2歳を対象とした運動会イベントの需要の高さがうかがえた。参加者からも非常に好評なイベントで、次回に向けた前向きな改善案も複数いただいている。</p> <p>【主催】実践女子大学、日野市</p>						



教育プロジェクト対象事業

No

8  
写真

事業名

乳幼児親子向けイベント  
『みらいく親子運動会』

実施写真

